

2022年3月18日



「新収蔵資料展～もの、かたる、鉄道ものがたり～」

- 鉄道博物館では企業、団体、個人からご寄贈いただいた数多くの資料を保管しております。
- 今回の新収蔵資料展では2019年から2021年の間に新たに収蔵した資料から、代表的なもの約90点をご紹介します。

会 期：2022年3月19日(土)～2022年6月20日(月)
会 場：本館2F スペシャルギャラリー2 ほか
入 場 料：無料 ※入館料のみでご覧いただけます。
協 力：東日本旅客鉄道株式会社
後 援：さいたま市

◆主な展示内容

①JR東日本各支社、関係企業各社寄贈資料展示
地域ごとの鉄道の姿を資料を通してご紹介します。



オロネ25形
1人用A個室寝台モックアップ

②秋田臨海鉄道寄贈資料展示
2021年3月に50年の歴史に幕を閉じた
秋田臨海鉄道の資料を公開します。



秋田臨海鉄道ヘッドマーク
「初荷」2020(令和2)年

③ターレットトラック展示 (本館1F 車両ステーション 485系電車横)
2021年3月まで上野駅地平ホームで新聞輸送に
使われていたターレットトラックを台車とともに展示します。



土浦駅行商台

④土浦駅行商台展示 (本館1F 車両ステーション 上野駅)
2021年11月まで常磐線土浦駅プラットホームに
設置されていた行商台が登場します。

期間中、資料の追加や、お子さま向け体験イベントなども開催予定です。
詳細は決まり次第、ホームページ等でお知らせします。